

## **串本町及び古座観光協会とのパートナーシップ協定調印について**

神戸夙川学院大学は、このたび和歌山県串本町および古座観光協会とパートナーシップ協定の調印式を下記の日程にて行いました。

### **日時**

平成 20 年 7 月 2 日(水)串本町役場、古座観光協会にて

### **調印式参加者**

串本町……………町長 松原 繁樹

古座観光協会……………会長 室 宣行

神戸夙川学院大学……学長:渡瀬 信之、教授:小野田金司、入試広報:永野義秋

### **趣旨目的**

- ・ 本学は 21 世紀の日本の観光産業を担うリーダーの育成を目指しており、串本、古座地域の観光振興を目指す串本町および古座観光協会と本協定を締結することにより、相互の連携で、相互の観光振興に関するプロジェクトを推進することを目指します。

### **連携プロジェクト**

- ・ 本年度、官民体制で誘致に成功した首都圏からの体験交流型の修学旅行の運営にあたって、本学の授業科目:調査研究(イベントコーディネーターコース)において、串本町へ本学学生が受け入れのサポートを実践授業として実施します。古座観光協会にて運営されるカヌー体験などの体験イベントのアシスタントスタッフを行う予定です。
- ・ 10 月 4 日、5 日に開催する本学の大学祭において串本町物産テントを出店し、観光 PR を実施する予定です。

### **経緯**

- ・ 今回のプロジェクト担当教員、小野田金司教授は、1999 年に開催された全国初の体験型観光イベントである「JAPANEXPO 南紀熊野体験博」のリゾート体験イベント総合コーディネーターを務めた経験があり、この地域の魅力ある体験型観光の運営を学生が体験することにより、ニューツーリズムを理解し、実践できる能力を身につける機会となると考え、このプロジェクトを計画しました。

本年 3 月に大阪で実施されたアウトドアフェスティバルにて、同町を中心とした観光キャンペーンに本学学生も参加し、平安衣装にて誘客キャンペーンを手伝いました。